

栄養教育特論演習 評価基準

	到達目標	A(100点)	B(80点)	C(60点)	D (1つでもあてはまれば不合格)
1	栄養教育学研究の報告について、効率的に情報収集して文献収集の方法と選定の理由を説明できる (A-1)	自らの研究に関連した検索語と複数のデータベースを用いた検索を行う過程を理解し、文献の収集方法と選定理由を説明できる。	提示した検索語とデータベースをもとに検索することができ、選定した理由を説明できる。	提示した検索語とデータベースをもとに検索する手順を理解し、教員とともに検索し選定した理由を説明できる。	提示したデータベースをもとに検索する手順が理解されておらず、選定した理由が説明できない。
2	栄養教育学研究について、整理し、口頭発表を行い、要点をまとめて述べることができる (A-1)	関連する栄養教育学研究を用いて、文献を要約し、レジюмеやスライドをもちいて要点を説明し、論文の内容に関して他者や教員との質疑に自らの見解を述べることができる。	提示された栄養教育学研究を用いて、文献を要約し、レジюмеやスライドをもちいて要点を説明し、論文の内容に関して他者や教員との質疑に自らの見解を述べることができる。	提示された栄養教育学研究を用いて、文献を要約し、教員とともにレジюмеやスライドを作成して要点を説明することができる。	提示された栄養教育学研究のレジюмеやスライドを作成して要点を説明することができない。
3	栄養教育学研究について、論文内容の注目すべき点を客観的に吟味する姿勢で説明し討議することができる。 (A-1)	関連する栄養教育学研究について、研究の質を高める指針やガイドを参考に吟味し、自らの研究計画に照らして客観的に見解を述べることができる。	栄養教育学研究について、研究の質を高める指針やガイドの要点を参考に吟味し見解を述べるができる。	栄養教育学研究について、研究の質を高める指針やガイドの要点を理解して参照しようとする。	研究の質を高める指針やガイドの要点を理解できない。